

入札者名称

評価項目	評価基準	評価区分	得点配分			提案書頁番号
			基準点	基礎点	加点	
1 業務の実施方針等						
(1)業務内容	業務の実施内容が仕様書等に基づいて全て提案されているか。	必須	2	-	-	
(2)スケジュール	作業スケジュールについて、仕様書等記載の各報告期限を遵守し業務を遂行するための日程として無理がなく、実現性があるか。	必須	2	-	-	
(3)納入成果物	仕様書等で提示している成果物を、納入期限までに納入することを示しているか。	必須	3	-	-	
2 AI-OCRを活用したデータ処理及び連携システムの開発等						
(1)AI-OCRシステムに関する知識	AI-OCRシステムについて、基本的な機能を的確に理解し、活用できているか。	必須	2	-	-	
(2)収入保険事務効率化におけるAI-OCRを活用したデータ処理及び連携システム利用フロー①	AI-OCRを活用したデータ処理及び連携システムを開発することに係る収入保険システムの基本方針及び基本的な仕組みの部分について、的確に理解しているか。	必須	2	-	-	
(2)収入保険事務効率化におけるAI-OCRを活用したデータ処理及び連携システム利用フロー②	収入保険システムとのデータ連携を行うための専用フォーマットおよびそれら関連機能について、仕様書に記載の内容、実運用面および実現性等の観点から優れていると判断できるものが提案されているか。	加点	30	-	-	
(3)組合等利用者向けの機能	組合等利用者向けの機能について、的確に理解し、それらを実現するための具体的かつ効果的な提案がされているか。	加点	20	-	-	
(4)運用サポートに関する事項	運用サポートに関する事項について、的確に理解し、それらを実現するための具体的かつ効果的な提案がされているか。	加点	10	-	-	
3 業務実施体制及び組織の経験・能力						
(1)実施体制	実施体制、役割分担及び要員配置計画について、具体的かつ的確に提案されているか。	必須	1	-	-	
(2)バックアップ体制	体制に起因する業務遂行上の問題や業務増加等が発生した場合の有効な対応策(バックアップ体制等)が示されているか。	必須	1	-	-	
(3)業務従事者の知識・能力	業務従事者は、本業務に関する知識・知見をもっているか。また、業務を遂行する上で有効な資格等を持っているか。	加点	10	-	-	
(4)類似業務の経験	応募者は、本業務と類似した業務を実施した経験があるか。また、そのことが本提案に有効に盛り込まれているか。	加点	10	-	-	
(5)プロジェクトの管理	本業務の管理方法について信頼できる提案がされているか。	加点	5	-	-	
(6)組織としての業務実施能力	本業務を行う上で適切な財政基盤及び経理処理能力を有しているか。	必須	2	-	-	
合計			100			

評価項目一覧(添付資料)

資料項目	資料内容	提出の要否	提案書頁番号
1. 実施体制	本業務実施のための全体を統括する業務遂行責任者が配置され、かつ業務担当者については2名以上が配置されていることを明記している組織図。	必須	
	情報セキュリティ対策の管理体制図。	必須	
	個人情報の管理状況の検査に関する事項(検査時期、検査項目、検査結果において問題があった場合の対応等。)について記載した資料。	必須	
2. 業務遂行責任者の資格証明書	個人情報取扱責任者が情報管理責任者と異なる場合には、個人情報取扱責任者等の管理体制図。	任意※1	
	ハブリッククラウドサービスを活用したシステムの設計および開発の遂行責任者としての経験を有することが分かる経歴書等	必須	
3. 業務担当者の資格証明書	情報処理技術者試験のプロジェクトマネージャ試験(PM)の合格者、特定非営利活動法人ITコーディネータ協会が認定するITコーディネータの資格保有者、プロジェクトマネジメント協会(PMI)が認定するプロジェクトマネジメントプロフェッショナル(PMP)の資格保有者又はこれら資格保有者等と同等の能力を有することが分かる経歴書等	必須	
	情報処理業務(システムの企画、開発、運用等)の経験年数を5年以上有することが分かる経歴書等	必須	
4. その他要員の実績等	新規のシステム構築において企画、立案を行った経験を有することが分かる経歴書等	必須	
	本業務の作業を派遣労働者に行わせる場合においては、労働者派遣契約書に秘密保持義務など個人情報の適正な取扱いに関する事項を明記し、作業実施前に教育を実施し、認識を徹底させることを証明する資料	任意※2	
5. 業務従事者の経歴	業務遂行責任者となる者の経歴	任意	
	運用管理者となる者の経歴 その他要員となる者の略歴	任意	
6. 品質管理の資格証明書	下記いずれかの資料。 ・品質マネジメントシステムの規格である「JIS Q 9001」又は「ISO9001」(登録活動範囲が情報処理に関するものであること。)の認定を、業務を遂行する組織が有していることを証明する資料。 ・上記と同等の品質管理手順及び体制が明確化された品質マネジメントシステムを有している事業者であることを証明する資料。 (管理体制、品質マネジメントシステム運営規程、品質管理手順規定等を提示すること。)	必須	
7. 情報セキュリティ対策の資格証明書	下記いずれかの資料。 ・情報セキュリティ実施基準である「JIS Q 27001」、「ISO/IEC27001」又は「ISMS」の認証を有していることを証明する資料。 ・一般財団法人日本情報経済社会推進協会のプライバシーマーク制度の認定を受けているか、又は同等の個人情報保護のマネジメントシステムを確立していることを証明する資料。 ・個人情報を扱うシステムのセキュリティ体制が適切であることを第三者機関に認定された事業者であることを証明する資料。	必須	
8. 会社としての実績	本調達の実績以前3年以内に、政府機関、地方自治体、又は民間企業において、全国規模の情報ネットワークシステムの設計、開発を完了した実績を複数有するものであることを証明する資料。	必須	
	※実績があったとしても、情報システムの受注者から委託、委任、代理又は下請けされたものである場合は、ここでいう実績には含まれない。		
	情報システムを導入予定のハブリッククラウドへの移行又は構築を行った全国規模の実績を過去3年以内に有することを証明する資料。	必須	
	※実績があったとしても、情報システムの受注者から委託、委任、代理又は下請けされたものである場合は、ここでいう実績には含まれない。		
	自社でAIに係るシステム・サービスを開発した実績、もしくは、提供した実績があることを証明する資料。 なお、本調達においては、自社開発サービスを活用することは必須ではない。	必須	

※1 個人情報取扱責任者と情報管理責任者を同一の人物にするかの判断は任意であるが、異なる場合、資料の提出は必須。

※2 本業務の作業を派遣労働者に行わせるかについては任意であるが、実施する場合、資料の提出は必須。